

薬物から身を守るために自分を大切にしよう！

Q.

覚醒剤や大麻、危険ドラッグを使用すると
体どんな悪影響があるのですか？



A.2

大麻は害が少ないとの情報はまちがいです。大麻に含まれる成分
には幻覚作用があり、繰り返し乱用すると記憶障害を起こしたり、
精神異常をきたし、意欲や忍耐力が低下し、仕事や学校が続かなく
なることもあります。また女性も男性も生殖器官に異常がおこります。

A.3

危険ドラッグには、何が入っているかわかりません。
これを人体に摂取することにより意識障害、嘔吐、けいれん、
呼吸困難などが引き起こされます。
救急搬送や死亡事故につながる大変危険な薬物です。

とても危険で怖いんだね



A.1

覚醒剤は、一時的に気分が高まり、自信が出て、疲労感が
取れたように感じると言われていますが、それは見せかけの
ものです。効果が切れると激しい疲労感、ゆううつ感に襲わ
れます。繰り返し使用すると、幻覚や妄想に襲われます。



「ダメ。くま」君
(公財)麻薬・覚せい剤乱用防止センター

体験談

薬物乱用者本人と家族の体験談です

MDMAを飲んだら眠くなってしまった。頭が回転しなくなり気分が落
ち込んでしまい、学校の先生の話が1割も頭に入らなくなってしまった。
もう6ヶ月もたつのに一向に元に戻らない。つらくて仕方がない。
死んだほうがましだ。

【公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センター資料より】

17才
女子高生
本人

息子の生活がおかしいと感じるようになったのは1年前のことです。
息子の部屋から枯れ草を焼いた様な匂いがかかるようになり、その匂
いがした後は息子の目がトロンとして、喋り方もゆっくりで、酒を飲ん
だ時の様な状態になり、息子が何か変な薬をやっているのではない
かと思うようになったのです。そこで、息子がいない時に部屋を調べ
たところ、植物の葉を乾燥させた物が入った袋が出てきたのです。
そこで不安に感じ、妻と一緒に直接問いただしました。息子は「絶
対にやってないから、信じてくれ!」と言っていたのです。私達はそ
の言葉を信じてみることにしました。ところが数ヶ月前、警察官が息
子を訪ね、部屋から大麻を発見し逮捕していきしました。その後警察
官の方から、息子が自分が犯した罪を正直に認めて反省していると
いう内容を聞いており、現在は拘留所にて、
公判を待つ身です。

【厚生労働省資料より】

22才
男性の
父

相談窓口のご案内

県精神保健福祉センター ☎045-821-6937
(祝日除く月曜、火曜13:30~16:30) (依存症相談)

県薬務課 ☎045-210-4972

管轄の保健福祉事務所・保健所

県警本部 警察総合相談室 ☎045-664-9110

県警 少年相談窓口 ☎045-641-0045
ユーステレホンコーナー 0120-45-7867
(フリーダイヤル)

管轄の警察署

関東信越厚生局麻薬取締部横浜分室 ☎045-201-2022

横浜いのちの電話 ☎045-335-4343

川崎いのちの電話 ☎044-733-4343

※匿名で相談できます。まずは電話をかけてください。

あなたの人生を守るために

薬物について知っておかなければいけないこと

薬物乱用

とは、もともと病気の治療などに使う医薬品や、
塗料などの工業用の薬品、その他一般にはよく知られていない
薬物などを遊びや快感を求めるために使用することをいいます。
このような目的で薬物を使用する行為は、たとえ1回でも乱用
にあたります。



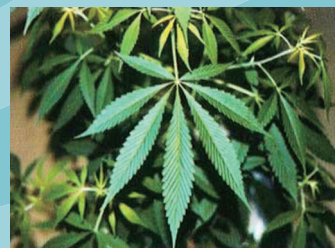
STOP! 薬物乱用!!

危険な薬物は次のような別名で呼ばれています。
いろいろな別名が私たちの警戒心を惑わせます。



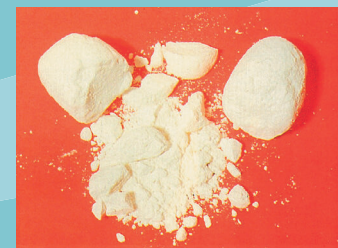
覚醒剤

エス スピード アイス シャブ など



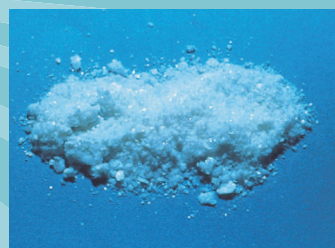
大麻

ハッパ 野菜 クサ フロッキー など



ヘロイン

ペー チャイナホワイト ジャンク など



コカイン

コーク スノウ クラック など



MDMA

エクスタシー バツ など



危険ドラッグ

お香 グミ クッキー など

危険ドラッグとは

「合法」であると宣伝して、グミやクッキーなどの食品や電子タバコのカートリッジの
ような形態で、いかにも安全な物であるかのように販売されています。これらには、
法律で規制されている麻薬や指定薬物等の成分が含まれているものがあります。
その危険性は麻薬や覚醒剤と変わらないものも多く、乱用により死亡すること
もあります。

神奈川県・
薬物クリーン
かながわ推進会議

神奈川県は薬物クリーンかながわ推進会議と協同で、薬物乱用防止活動を行っています。

薬物乱用による害

薬物乱用は身体に様々な悪影響を引き起こします。

- 脳 ⇒ 委縮する。
- 眼 ⇒ 眼底出血がおこる。(視力低下、失明)
- 気管支・肺 ⇒ 急性気管支炎で死亡することもある。
- 骨髄 ⇒ 赤血球が作られなくなる。貧血になる。
- 肝臓 ⇒ 食欲不振、黄疸、腹水がおこる。
- 生殖器 ⇒ 委縮する。生理不順、生殖能力の低下。

その他の害として、薬物を注射で乱用する場合、
いろいろな感染症(エイズ、肝炎など)の原因になります。

薬物乱用のもっとも恐ろしい特徴は依存性と耐性です。

このことによって使う量や回数が増えていき危険なサイクルに陥ります。
「1回くらいなら」という気持ちがあるあなたの人生に悪影響を及ぼします。



これらの違法な薬物を使用すると...



見せかけの元気
すごく幸せ♪



抑うつ地獄
イライラ
疲労感

依存性...
耐性...
脅迫的使用...

元の生活には
なかなか戻れません

依存性とは：薬物乱用がきっかけとなり、自分の気持ちでは薬物を使うことをコントロールすることができずに繰り返し使ってしまうこと。
耐性とは：使用を何度も続けるうちに、それまでの量では効き方が弱くなること。

覚醒剤等の薬物乱用により一度でも幻覚や妄想などの精神障害がおこると、薬物をやめて普通の生活に戻ったようでも、酒を飲んだり、眠れないなどのほんの小さなストレスがきっかけで、突然、かつて薬物を使っていたときと同じ症状が現れることがあります。

これをフラッシュバック(自然再燃)現象と言います。

薬物乱用は重大な犯罪です!!

日本には薬物乱用から国民の健康と安全を守るため「麻薬及び向精神薬取締法」「大麻草の栽培の規制に関する法律」「覚醒剤取締法」「あへん法」「毒物及び劇物取締法」などの法律があります。大麻などの麻薬、覚醒剤などの輸入や製造、あるいは他の人からの受け取り、他の人への受け渡し、所持、使用などは厳しく罰せられます。このように薬物乱用が厳しく罰せられてるのは、本人の心身への悪影響だけではなく、暴力、犯罪、家庭の崩壊など、社会にいろいろな弊害をもたらすからです。

薬物から自分を守るために必要なこと

覚醒剤は暴力団の資金源になっていることがほとんどです。
最近では、先輩や友人から誘われたり、SNSやコミュニケーションアプリを通じて販売されるなど、私たちの大变身近なところで取り引きされています。

甘い誘い文句には注意!

やせるよ♪

たのしくなるよ★

リラックスするよ

みんなやってるよ

一度だけなら大丈夫!

すぐやめられるよ

友達や先輩からすすめられたり、SNSやインターネットサイトを見ても、
きっぱりNOと断る! その勇気が薬物の魔力からあなたの人生を守ります。

誘われたりして悩んだ時は
家族や先生、相談窓口
に相談してね♪

薬物乱用はとても危険です!!

薬物乱用はダメ! セッター!